

コンクリート・モルタル水分計 HI-520-2



特 徴

- ◆幅広い用途で使用
防水工事や内装工事、塗装工事等の施工現場や、コンクリート建材製造業の品質管理等、幅広い現場でご利用頂けます。
- ◆小型・軽量のハンディタイプ
水分検出部を空中に向けて電源を入れ、対象に押し当てて測定し、測定結果をホールド表示させる一連の測定動作すべてを片手で、確実・簡単に行えます。
また、筐体とスイッチは人間工学に基づき設計されています。
- ◆バックライト付き液晶画面を搭載
大きな画面で、バックライトが自動点灯するので、暗い場所での水分測定が容易にできるようになりました。
- ◆水分値と高周波容量の表示が可能
Dモードの測定では、高周波容量と相関のある0～1999の値を表示します。Sモードの測定でも高周波容量と相関のある数値を表しますが、こちらは、測定深度が比較的浅めの水分を測定し0～1100の値を表示します。

コンクリート・モルタル水分計「HI-500」ならびに「HI-520」が、各業界の施工要領・指針等における使用機器として指定されております。この「HI-520-2」も、「HI-500」「HI-520」と測定方式が同一で測定値も同等になりますので、各要領・指針指定の水分計の同等品として問題なくお使いいただけます。

ポ イ ン ト

下地が乾かないうちに、上塗りやPタイルの床張り、クロス張り、防水施工などを行うと、変色やはく離などが起こる恐れがあります。このような問題は、水分計を用いて適切な乾燥度であることを確認してから施工すれば防げます。測定方式が高周波式ですから、対象物に軽く押し当てただけで測定できます。

仕 様

測 定 方 式	高周波容量式 (20MHz)
測定対象・範囲	人工軽量骨材 (ALA) コンクリート 0～ 23%
	石膏ボード 0～ 50%
	(厚さ 9.5mm、12.5mm、15.0mm)
	コンクリート 0～ 12%
	A L C 0～100%
	モルタル 0～ 15%
	ケイ酸カルシウム板 0～ 15%
	(厚さ 5mm、6mm、7mm、8mm、10mm 以上)
機 能	Dモード 0～ 1999
	Sモード(複合時のみ) 0～ 1100
表 示 方 法	温度補正、バックライト、水分上限アラーム設定、ホールド、ユーザー目盛
大 き さ ・ 重 さ	デジタル (LCD、最小表示桁 0.1%)
電 源	約 72 (W) × 146 (D) × 118 (H) mm 約 390g
付 属 品	9V 電池 × 1 本
	ソフトケース、取扱説明書

※ 石膏ボードまたはケイ酸カルシウム板で、測定対象が厚さ 40mm 以下の場合は、測定箇所の下 80mm 以上の空間を作り測定して下さい。